

2023/3/3

林野庁委託事業成果報告会

クリーンウッド法における木材等の合法性確認手引き：

リスクベースで考える木材のデュー・デリジェンス

合法性確認の仮想実施 事例紹介

認定NPO法人 国際環境NGO FoE Japan

森林チームリーダー 佐々木勝教

仮想実施の目的

- 手引きを活用した合法性確認の具体例を示し、手引きの利用を促進する

仮想実施の手順

- 事業者から提供を受けた実際に輸入の際に確認している書類を一部改変し、仮想の輸入事例を作成
- 以下の木材製品について、フローチャートに沿って、チェックリストを用いた合法性確認を仮想的に実施
 - ①インドネシア合板、②オーストリア製材、③中国集成材

①インドネシア合板

輸出国と製品	合法性の根拠	樹種	伐採国	手順2	手順3
インドネシア合板	V-Legal（政府の合法性証明書）	メランティ、 ファルカタ	インドネシア	リスクは無視できると判断	－

- 継続的に取引のあるインドネシアのB社から輸入する合板に対して、以下のとおり合法性の確認等を行った。
- B社との契約時に、樹種、伐採国、及び法令に適合して伐採された旨が記載された書類の提供を依頼した。またこの際、効率的に合法性確認を行うため、第三者機関による認証等を取得している場合は、そのことを証する書類についても、補足情報として提供を依頼した。
- その結果、商品が届くまでに、①～⑨の書類の提供を受けた。

① Contract（契約書）

② Commercial Invoice（コマーシャル・インボイス）

③ Packing List（梱包明細書）

④ Certificate of Species（樹種証明書）

⑤ Report of Testing（試験報告書）

⑥ Bill of Lading（船荷証券）

⑦ Certificate of Origin（原産地証明書フォームAJ）

⑧ ISPM 15(国際貿易における木材こん包材の規制)

⑨ V-LEGAL（合法性証明書）

① インドネシア合板

チェックリスト1

各事項について事項記載のある書類にチェック

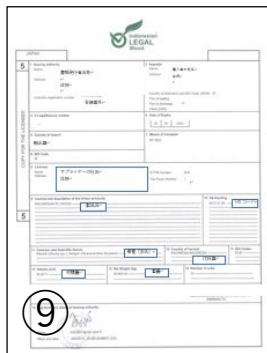
枠あり : 基本的な使用方法

枠なし : より効果的な使用方法

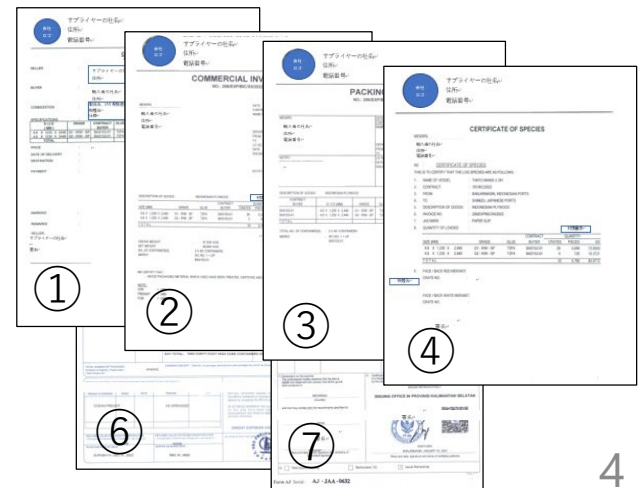
項目	収集した書類 (該当するものを選択)	自由記載欄
ア 原材料となっている樹木が我が国又は原産国の法令に適合して伐採されたことを証明する書類	<input type="checkbox"/> 国内の行政手続書類 (事項A参照)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 外国政府等が発行する伐採に関する許可書等の公的書類	⑨V-LEGAL
	<input type="checkbox"/> その他(具体的に記載):	
イ 原材料Bとなっている樹木の所有者又はその木材の輸出者の氏名、名称、住所: B社	<input checked="" type="checkbox"/> 売買契約書	①Contract(契約書)
	<input checked="" type="checkbox"/> 通関時に必要となる書類(仕入書(インボイス)等)	②Commercial Invoice(商業インボイス) ③Packing List ④Certificate of Species(樹種証明書) ⑤Bill of Lading(船荷証券)
	<input type="checkbox"/> 国内の行政手続書類 (事項A参照)	
ウ 樹木が伐採された国又は地域: インドネシア	<input checked="" type="checkbox"/> 外国政府等が発行する伐採に関する許可書等の公的書類	⑨V-Legal
	<input checked="" type="checkbox"/> その他(具体的に記載):	④Certificate of Species(樹種証明書)
	<input type="checkbox"/> 通関時に必要となる書類(仕入書(インボイス)等)	
	<input type="checkbox"/> 国内の行政手続書類 (事項A参照)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 外国政府等が発行する伐採に関する許可書等の公的書類	⑨V-Legal ⑦Certificate of Origin(原産地証明書フォームAJ)
	<input type="checkbox"/> その他(具体的に記載):	

入手した書類に基づく対応

✓ ⑨ V-Legalの書類に記載されている事項を選択してチェック



✓ その他の書類についても同様にチェック



書類に記載されていた情報を記載

収集した書類の具体的な名称を記載
※必ずしも全ての収集書類を転記しなくてもよい

① インドネシア合板

チェックリスト1

エ	原材料となっている樹木の樹種名: メランティ(フェースバック)、ファルカタ(中芯)	<input type="checkbox"/> 納品書	
		<input checked="" type="checkbox"/> 売買契約書	①Contract(契約書)
		<input type="checkbox"/> 通関時に必要となる書類(仕入書(インボイス)等)	
		<input type="checkbox"/> 国内の行政手続書類(事項A参照)	
オ	木材等の種類(品目): 合板	<input type="checkbox"/> 納品書	
		<input checked="" type="checkbox"/> 売買契約書	①Contract(契約書)
		<input type="checkbox"/> 通関時に必要となる書類(仕入書(インボイス)等)	②Commercial Invoice(コマーシャル・インボイス) ③Packing List
		<input type="checkbox"/> その他(具体的に記載):	④Certificate of Species(樹種証明書) ⑦Certificate of Origin(原産地証明書フォームAJ) ⑤V-Legal
カ	重量、面積、体積、数量: 〇〇m ³	<input type="checkbox"/> 納品書	
		<input checked="" type="checkbox"/> 売買契約書	①Contract(契約書)
		<input type="checkbox"/> 通関時に必要となる書類(仕入書(インボイス)等)	②Commercial Invoice(コマーシャル・インボイス) ③Packing List ⑤Bill of Lading(船荷証券)
		<input type="checkbox"/> その他(具体的に記載):	③Packing List ④Certificate of Species(樹種証明書) ⑤Bill of Lading(船荷証券) ⑥V-Legal
キ	補足情報	<input type="checkbox"/> 第三者機関による認証の証明書等(森林認証、合法性検証等)	
		<input type="checkbox"/> 林野庁ガイドラインに基づく合法木材供給事業者認定書	
		<input type="checkbox"/> その他(具体的に記載):	

【収集できた書類に記載されていた事項】

- ア 合法性の根拠：V-Legal
(政府の合法性証明書)
- イ 輸出者の名称：B社
- ウ 伐採国：インドネシア
- エ 樹種：メランティ、ファルカタ
- オ 品目：合板
- カ 数量：〇〇m³
- キ 補足情報：なし

V-Legal書類にはア～カの全ての情報について記載があったが、イ～カについては他の書類でも確認できた

※V-Legal書類のみでチェックリスト1を完成させることも可能ですが、収集した書類同士の整合を図る意味においても、根拠となる書類を全て記載することは有効

前ページと同様にチェック、記載

① インドネシア合板

チェックリスト2

- ・チェックリスト1を活用しつつ、収集した書類を確認
- ・該当する項目にチェック

枠あり : 基本的な使用方法
枠なし : より効果的な使用方法
枠なし : 考え方の解説

No.	低リスク評価 寄与度			確認内容	チェックリスト1の 事項	自由記載欄
	大	中	小			
1 総論						
(1)	<input checked="" type="checkbox"/>			収集した全ての書類は、期限は有効、発行日は妥当なものです。	ア、キ	
(2)	<input checked="" type="checkbox"/>			調達する木材等の全量についての情報(合法性の証明、伐採国又は地域、樹種名)を把握できています	ア、イ、ウ、エ、カ、キ	製品は〇〇m3の合板で、その全量についてインドネシアで伐採されたメランライおよびファルカタであり、V-Legalによる合法性証明材であることを確認した。
(3)		<input type="checkbox"/>		調達した木材等は、単一の材料でできている又は組み合わせたものです。	オ	
(4)			<input type="checkbox"/>	調達する木材等の一部についての情報(合法性の証明、伐採国又は地域、樹種名)を把握できています	ア、イ、ウ、エ、カ、キ	
2 原材料となっている樹木が我が国又は伐採国の法令に適合して伐採されたことを証明する書類や情報						
(1)	<input checked="" type="checkbox"/>			調達した木材等について、原材料となっている樹木が我が国又は伐採国の法令に適合して伐採されたことを証明する公的機関が発行した書類を取得しています	ア	
(2)		<input type="checkbox"/>		調達した木材等について、森林認証(FSCやPEFC)や合法性検証等の第三者機関による認証等を受けた事業者からの合法性証明書を取得しています	ア	
(3)		<input type="checkbox"/>		調達した木材等について、林野庁ガイドライン(平成18年)に基づく合法木材供給事業者認定を受けた事業者からの合法性証明書を取得しています	ア	
(4)			<input type="checkbox"/>	伐採者が自主的に発行した、原材料となった樹木について法令に適合して伐採したことの証明書を取得しています	ア	
(5)			<input type="checkbox"/>	調達した木材等について、森林所有者や樹木の伐採を行った事業者から調達先までの取引関係を把握しています	キ	

法令に適合して伐採されたことを証明する公的書類 (V-Legal) を収集できたためチェック

チェックした根拠を記入

① インドネシア合板

伐採国の汚職認識指数（CPI）は高いとは言えないが、外部の情報源から、当該製品の違法性リスクは低いと評価

これまでのチェック内容を踏まえて、合法性が確認できたか否かを判断してチェック

3 調達先に関する情報				
(1)	<input type="checkbox"/>	調達先と「合法伐採木材等を供給する」旨の契約等を結んでいます	キ	
(2)	<input type="checkbox"/>	調達先とは取引実績があり、木材等の合法性に関し、これまで問題になったことはありません	キ	
(3)	<input type="checkbox"/>	調達先は、合法性に関する何らかの認証や検証等を取得していたり、認定等を受けている事業者です	キ	
(4)	<input type="checkbox"/>	調達先の事業者は、木材等の合法性に関する自己宣言や、取組についての報告等を公表しています	キ	
4 原材料となっている樹木が伐採された国又は地域				
(1)	<input type="checkbox"/>	伐採国は汚職・腐敗が行われている可能性が低く、かつ、違法伐採対策に関する法令が整備されています	ウ	木材合法性検証システム(SVLK)が整備されているが、腐敗認識指数(CPI)は34と高いとは言えない。
(2)	<input checked="" type="checkbox"/>	伐採国又は地域において、違法伐採や違法行為等の報道はありません	ウ	チャタムハウスの森林ガバナンスと合法性ではFair~Good、合板の違法性リスクは比較的低いと評価されている。
5 原材料となっている樹木の樹種				
(1)	<input checked="" type="checkbox"/>	調達した木材等の原材料の樹木について、樹種名を把握しています	エ、キ	ファルカタは一種だが、メランティはサラノキ属の多数の種を含むと考えられる
(2)	<input checked="" type="checkbox"/>	調達した木材等の樹種に関し、範囲が明確な総称を把握しています	エ、キ	
(3)	<input checked="" type="checkbox"/>	調達した木材等の樹種は、記載された伐採国又は地域に分布するものであり、かつ、当該国又は地域において伐採や取引の禁止対象となっている樹種は含まれていません	ウ、エ	メランティはインドネシアに自然分布し、ファルカタは広く植栽されている。双方ともに禁伐対象ではない。
(4)	<input type="checkbox"/>	植林木／人工林由来の木材のみが原材料として使われています	キ	ファルカタのみ植林木
(5)	<input type="checkbox"/>	伐採国又は地域において違法伐採事例が知られている樹種は含まれていません	ウ、エ	
上記の確認により、違法伐採リスクは無視できるレベルと評価し、合法性が確認できたと判断できましたか？				
	<input checked="" type="checkbox"/>	違法伐採リスクは無視できるレベルと評価し、合法性が確認できたと判断しました		・公的な合法性証明(V-Legal)が得られている。
	<input type="checkbox"/>	違法伐採リスクは無視できないレベルと評価し、合法性が確認できなかったと判断しました → 【チェックリスト3】へ		・また、BL等の取引書類、原産地証明書、樹種証明書により、情報が多重的にカバーされていることから、違法リスクが低いと判断。

【合法性の判断結果と根拠】
公的な合法性証明があり、かつ取引書類により情報が多重的にカバーされていることから、違法リスクが低いと判断

判断の根拠を記載

②オーストリア製材

調達先と製品	合法性の根拠	樹種	伐採国	手順2	手順3
オーストリア製材	なし ※調達先は森林認証 (CoC) 取得しているが、合法性証明書なし	White Wood (オウシュウトウヒ)	不明	伐採国が不明であり、リスクは無視できないと判断	<ul style="list-style-type: none"> 調達先への問い合わせにより、丸太の調達先に対する合法性確認を行っており、伐採国はオーストリアに限定されることを確認 →リスクは無視できると評価

- 継続的に取引のあるオーストリアのC社から輸入する製材に対して、以下のとおり合法性の確認等を行った。
- C社との契約時に、樹種、伐採国、及び法令に適合して伐採された旨が記載された書類の提供を依頼した。またこの際、効率的に合法性確認を行うため、第三者機関による認証等を取得している場合は、そのことを証する書類についても、補足情報として提供を依頼した。
- その結果、商品が届くまでに、①～⑦の書類の提供を受けた。

- ① Sales confirmation (売買確認書)
- ② Invoice (インボイス)
- ③ Package specification (パッケージ仕様)
- ④ Way Bill (貨物運送状)
- ⑤⑥⑦ 調達先のPEFC-CoCの認証書

②オーストリア製材

各事項について事項記載のある書類にチェック

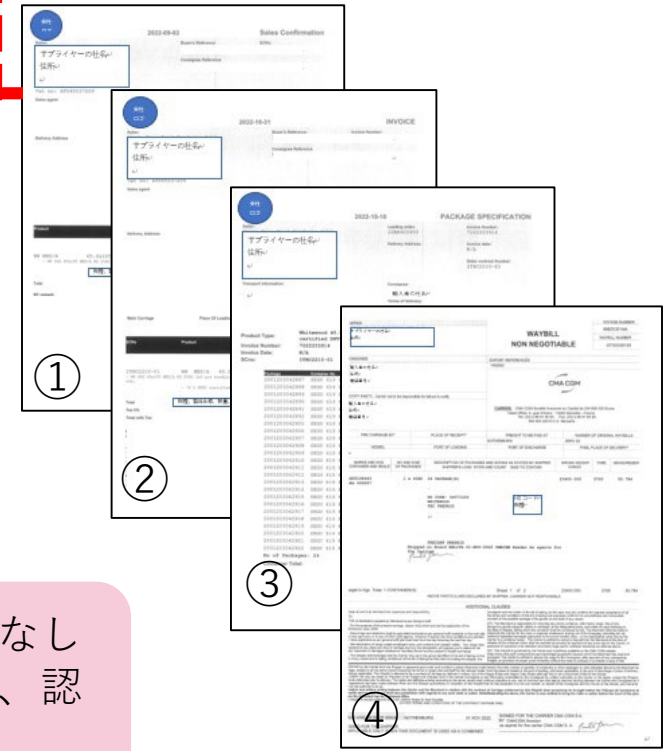
チェックリスト1

事項	収集した書類 (該当するものを選択)	自由記載欄
ア 原材料となっている樹木が我が国又は原産国の法令に適合して伐採されたことを証明する書類	<input type="checkbox"/> 国内の行政手続書類 (事項A参照)	
	<input type="checkbox"/> 外国政府等が発行する伐採に関する許可書等の公的書類	
	<input type="checkbox"/> その他(具体的に記載):	
イ 原材料となっている樹木の所有者又はその木材の輸出者の氏名、名称、住所: C社 オーストリア	<input checked="" type="checkbox"/> 売買契約書	①Sales confirmation (売買確認書)
	<input checked="" type="checkbox"/> 通関時に必要となる書類(仕入書(インボイス)等)	②Invoice ③Package specification (パッケージ仕様) ④Way Bill (貨物運送状)
	<input type="checkbox"/> 国内の行政手続書類 (事項A参照)	
	<input type="checkbox"/> 外国政府等が発行する伐採に関する許可書等の公的書類	
	<input type="checkbox"/> その他(具体的に記載):	
ウ 樹木が伐採された国又は地域: 不明	<input type="checkbox"/> 通関時に必要となる書類(仕入書(インボイス)等)	
	<input type="checkbox"/> 国内の行政手続書類 (事項A参照)	
	<input type="checkbox"/> 外国政府等が発行する伐採に関する許可書等の公的書類	
	<input type="checkbox"/> その他(具体的に記載):	

- 枠あり : 基本的な使用方法
- 枠なし : より効果的な使用方法
- 枠なし : 考え方の解説

入手した書類に基づく対応

✓ ①~④の書類に記載されている事項をチェック



書類に記載されていた情報を記載

伐採国又は地域の情報なし
※製材がオーストリアで行われたことがわかるのみ

法令に適合して伐採されたことを証明する書類なし
※調達先はCoC認証 (PEFC) を取得しているが、認証材との表示なし

②オーストリア製材

チェックリスト1

エ	原材料となっている樹木の樹種名: White Wood (オウシュウトウヒ)	<input type="checkbox"/> 納品書 <input checked="" type="checkbox"/> 売買契約書	①Sales confirmation (売買確認書)
		<input checked="" type="checkbox"/> 通関時に必要となる書類(仕入書(インボイス)等)	②Invoice ③Package specification (パッケージ仕様) ④Way Bill (貨物運送状)
		<input type="checkbox"/> 国内の行政手続書類 (事項A参照)	
		<input type="checkbox"/> 外国政府等が発行する伐採に関する許可書等の公的書類 <input type="checkbox"/> その他(具体的に記載):	
オ	木材等の種類(品目): 製材	<input type="checkbox"/> 納品書 <input checked="" type="checkbox"/> 売買契約書	
		<input checked="" type="checkbox"/> 通関時に必要となる書類(仕入書(インボイス)等)	
		<input type="checkbox"/> その他(具体的に記載):	
カ	重量、面積、体積、数量: 〇〇m ³	<input type="checkbox"/> 納品書 <input checked="" type="checkbox"/> 売買契約書	①Sales confirmation (売買確認書)
		<input checked="" type="checkbox"/> 通関時に必要となる書類(仕入書(インボイス)等)	②Invoice ③Package specification (パッケージ仕様) ④Way Bill (貨物運送状)
		<input type="checkbox"/> その他(具体的に記載):	
キ	補足情報	<input checked="" type="checkbox"/> 第三者機関による認証の証明書等(森林認証、合法性検証等)	⑤⑥⑦調達先のPEFC-CoCの認証書
		<input type="checkbox"/> 林野庁ガイドラインに基づく合法木材供給事業者認定書	
		<input type="checkbox"/> その他(具体的に記載):	

【収集できた書類に記載されていた事項】

- ア 合法性の根拠：なし
- イ 輸出者の名称：C社
- ウ 伐採国：なし
- エ 樹種：WhiteWood (オウシュウトウヒ)
- オ 品目：製材
- カ 数量：〇〇m³
- キ 補足情報：PEFC-CoCの認証書

書類により、アとウの情報は得られなかったが、キの補足情報が得られた。

前ページと同様にチェック、記載

②オーストリア製材

チェックリスト2

・チェックリスト1を活用しつつ、収集した書類を確認
 ・該当する項目にチェック

- 枠あり : 基本的な使用方法
- 枠なし : より効果的な使用方法
- 枠なし : 考え方の解説

No.	低リスク評価 寄与度			確認内容	チェックリスト1の 事項	自由記載欄
	大	中	小			
1 総論						
(1)	<input checked="" type="checkbox"/>			収集した全ての書類は、期限は有効、発行日は妥当なものです。	ア、キ	
(2)	<input type="checkbox"/>			調達する木材等の全量についての情報(合法性の証明、伐採国又は地域、樹種名)を把握できています	ア、イ、ウ、エ、カ、キ	
(3)		<input checked="" type="checkbox"/>		調達した木材等は、単一の材料でできている又は組み合わせたものです。	オ	
(4)			<input checked="" type="checkbox"/>	調達する木材等の一部についての情報(合法性の証明、伐採国又は地域、樹種名)を把握できています	ア、イ、ウ、エ、カ、キ	製品は〇〇m3の製材で、その全量がWW(オウシュウトウヒ)であることを確認。少なくとも一部はオーストリアで伐採されたものであるが、全量かは不明。
2 原材料となっている樹木が我が国又は伐採国の法令に適合して伐採されたことを証明する書類や情報						
(1)	<input type="checkbox"/>			調達した木材等について、原材料となっている樹木が我が国又は伐採国の法令に適合して伐採されたことを証明する公的機関が発行した書類を取得しています	ア	
(2)		<input type="checkbox"/>		調達した木材等について、森林認証(FSCやPEFC)や合法性検証等の第三者機関による認証等を受けた事業者からの合法性証明書を取得しています	ア	製品がCoC認証材であることが、取引書類から確認できない。
(3)			<input type="checkbox"/>	調達した木材等について、林野庁ガイドライン(平成18年)に基づく合法木材供給事業者認定を受けた事業者からの合法性証明書を取得しています	ア	
(4)			<input type="checkbox"/>	伐採者が自主的に発行した、原材料となった樹木について法令に適合して伐採したことの証明書を取得しています	ア	
(5)			<input type="checkbox"/>	調達した木材等について、森林所有者や樹木の伐採を行った事業者から調達先までの取引関係を把握しています	キ	

チェックした根拠を記入

法令に適合して伐採されたことを証明する書類なし
 ※調達先は事業体としてCoC認証(PEFC)を取得しているが、認証材との表示なし

②オーストリア製材

チェックリスト2

3 調達先に関する情報				
<input type="checkbox"/>		調達先と「合法伐採木材等を供給する」旨の契約等を結んでいます	キ	
(2)	<input checked="" type="checkbox"/>	調達先とは取引実績があり、木材等の合法性に関し、これまで問題になったことはありません	キ	
(3)	<input checked="" type="checkbox"/>	調達先は、合法性に関する何らかの認証や検証等を取得していたり、認定等を受けている事業者です	キ	調達先のPEFCのCoC認証証書を確認。
(4)	<input checked="" type="checkbox"/>	調達先の事業者は、木材等の合法性に関する自己宣言や、取組についての報告等を公表しています	キ	
4 原材料となっている樹木が伐採された国又は地域				
(1)	<input type="checkbox"/>	伐採国は汚職・腐敗が行われている可能性が低く、かつ、違法伐採対策に関する法令が整備されています	ウ	製品はオーストリアから輸入しているが、伐採国はオーストリア以外の第三国も含む可能性を棄却できない。
(2)	<input type="checkbox"/>	伐採国又は地域において、違法伐採や違法行為等の報道はありません	ウ	
5 原材料となっている樹木の樹種				
(1)	<input checked="" type="checkbox"/>	調達した木材等の原材料の樹木について、樹種名を把握しています	エ、キ	オウシュウトウヒ
(2)	<input type="checkbox"/>	調達した木材等の樹種に関し、範囲が明確な総称を把握しています	エ、キ	
(3)	<input type="checkbox"/>	調達した木材等の樹種は、記載された伐採国又は地域に分布するものであり、かつ、当該国又は地域において伐採や取引の禁止対象となっている樹種は含まれていません	ウ、エ	伐採国不明のために確認できない
(4)	<input type="checkbox"/>	植林木／人工林由来の木材のみが原材料として使われています	キ	
(5)	<input type="checkbox"/>	伐採国又は地域において違法伐採事例が知られている樹種は含まれていません	ウ、エ	
上記の確認により、違法伐採リスクは無視できるレベルと評価し、合法性が確認できたと判断できましたか？				
<input type="checkbox"/>		違法伐採リスクは無視できるレベルと評価し、合法性が確認できたと判断しました		製品に使用された原材料の伐採国を確認できなかった。また、調達先がPEFC認証を受けていることは確認できたが、取引書類に認証材の記載はなかった。
<input checked="" type="checkbox"/>		違法伐採リスクは無視できないレベルと評価し、合法性が確認できなかったと判断しました → 【チェックリスト3】へ		

伐採国不明のため、評価できない

伐採国不明のため、評価できない

【合法性の判断結果と根拠】
伐採国が不明であり、**リスクは無視できない**と判断

これまでのチェック内容等を踏まえて、合法性が確認できたか否かを判断してチェック

判断の根拠を記載

②オーストリア製材

チェックリスト3

追加の情報収集の内容		チェックリスト2の 項目番号 (No.)	自由記載欄
1	取引関係者について		
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接の調達先やさらに川上の事業者、樹木の所有者等に追加情報を求める	2, 3, 4, 5	調達先に問い合わせを行い、当該製品の原材料(原木)の調達先を確認
(2)	<input type="checkbox"/> 同業他社、専門家、研究機関、市民団体等に問い合わせる		
(3)	<input type="checkbox"/> 調達先や伐採を担う事業者が過去に問題を起こしたことはないか、政府機関や地方自治体に対して照会する		
2	調達する木材そのものについて		
(1)	<input type="checkbox"/> 木材の目視を行う	4, 5	
(2)	<input type="checkbox"/> 木材の組織観察を行う		
(3)	<input type="checkbox"/> 木材のDNA分析を行う		
(4)	<input type="checkbox"/> 木材の安定同位体分析を行う		
3	その他の情報について ※手順1で収集した情報の精査や、収集できなかった情報の再収集を含む		
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 問い合わせや訪問調査を行う	1, 2, 4, 5	<ul style="list-style-type: none"> ・原木の伐採地は複数あったが、全てオーストリア国内で、調達先事業者による合法性の確認が行われていることを確認。 ・オーストリアは汚職・腐敗が行われている可能性が低いと評価(2022年のCPI指標: 71) ・オーストリアは違法伐採対策の法律であるEUTRが施行されている(クリーンウッド・ナビ)。
(2)	<input type="checkbox"/> 伐採地の衛星データ等を確認する		
(3)	<input type="checkbox"/> 証明書等に記載されている政府機関や地方自治体に対し、実際に届出が行われた又は当該政府機関等が発行した書類であるかどうかや、伐採地の状況等を照会する		
	その他(具体的に記載)		

実施した方法
にチェック

収集した情報の内容を
記載

取引関係に関する
追加情報を収集

- ・ 伐採地に関する追加情報を収集
- ・ 伐採地のリスク評価(外部情報を活用)

②オーストリア製材

(4)	<input type="checkbox"/>	その他（具体的に記載）：	—	
上記の確認により、違法伐採リスクは無視できるレベルと評価し、合法性が確認できたと判断しました	<input checked="" type="checkbox"/>	違法伐採リスクは無視できるレベルと評価し、合法性が確認できたと判断しました	伐採国はオーストリアであり、違法伐採リスクは低いと判断した	判断の根拠を記載
上記の確認により、違法伐採リスクは無視できないレベルと評価し、合法性が確認できずと判断しました	<input type="checkbox"/>	違法伐採リスクは無視できないレベルと評価し、合法性が確認できなかったと判断しました		

これまでの
チェック内容
等を踏まえて、
合法性が確認
できたか否か
を判断して
チェック

調達先への問い合わせにより、丸太の調達先に対する合法性確認を行っており、伐採国はオーストリアに限定されることを確認
→**リスクは無視できると判断**

③中国集成材

調達先と製品	合法性の根拠	樹種	伐採国	手順2	手順3
中国集成材	なし ※調達先は森林認証 (CoC) 取得しているが、合法性証明書なし	Red Wood (オウシュウアカマツ) ※JAS製材のため種名が明らか	不明	伐採国が不明であり、リスクは無視できないと判断	<ul style="list-style-type: none"> 調達先への問い合わせにより、原料（製材）の調達先はドイツ、スウェーデンの2事業者であることを確認 ドイツ、スウェーデンの2事業者がHPで公開している合法性確保に関する取組や、森林認証取得を確認 →リスクは無視できると評価

- 新規の取引先である中国のD社から輸入する集成材に対して、以下のとおり合法性の確認等を行った。
- D社との契約時に、樹種、伐採国、及び法令に適合して伐採された旨が記載された書類の提供を依頼した。またこの際、効率的に合法性確認を行うため、第三者機関による認証等を取得している場合は、そのことを証する書類についても、補足情報として提供を依頼した。
- その結果、商品が届くまでに、①～⑤の書類の提供を受けた。

①売買契約書

②Commercial Invoice (コマーシャル・インボイス)

③Packing List (梱包明細書)

④Bill of Lading (船荷証券)

⑤森林認証 (PEFC-COC) 証書

③中国集成材

チェックリスト1

各事項について事項記載のある書類にチェック

- 枠あり : 基本的な使用方法
- 枠なし : より効果的な使用方法
- 枠なし : 考え方の解説

入手した書類に基づく対応

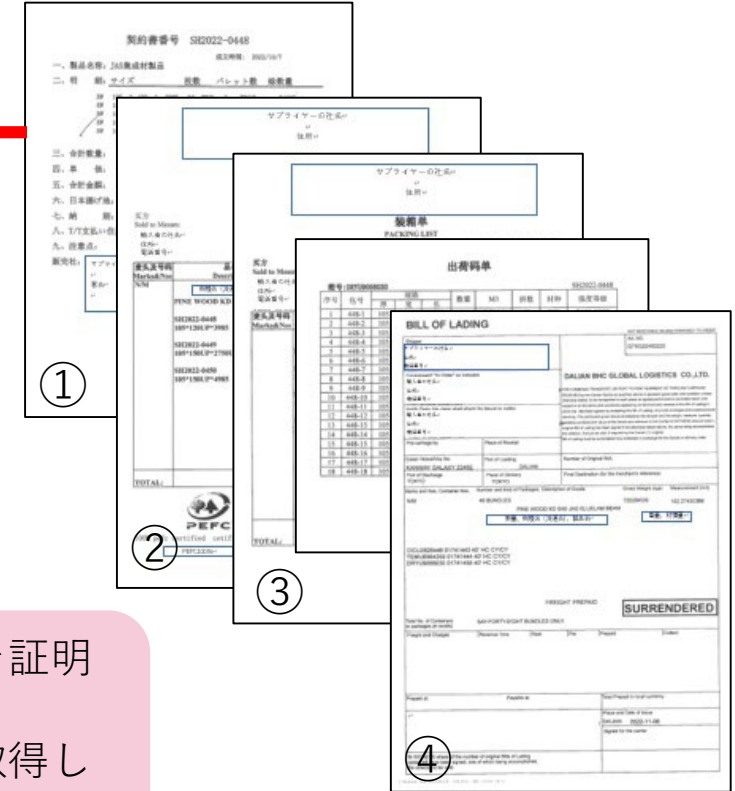
✓ ①～④の書類に記載されている事項をチェック

事項	収集した書類(該当するものを選択)	自由記載欄
ア 原材料となっている樹木が我が国又は原産国の法令に適合して伐採されたことを証明する書類	<input type="checkbox"/> 国内の行政手続書類 (事項A参照)	
	<input type="checkbox"/> 外国政府等が発行する伐採に関する許可書等の公的書類	
	<input type="checkbox"/> その他(具体的に記載):	
イ 原材料となっている樹木の所有者又はその木材の輸出者の氏名、名称、住所: D社	<input checked="" type="checkbox"/> 売買契約書	①売買契約書
	<input checked="" type="checkbox"/> 通関時に必要となる書類(仕入書(インボイス)等)	②Commercial Invoice(商業インボイス) ③Packing List ④Bill of Lading(船荷証券)
	<input type="checkbox"/> 国内の行政手続書類 (事項A参照)	
	<input type="checkbox"/> 外国政府等が発行する伐採に関する許可書等の公的書類	
ウ 樹木が伐採された国又は地域: 不明	<input type="checkbox"/> その他(具体的に記載):	
	<input checked="" type="checkbox"/> 通関時に必要となる書類(仕入書(インボイス)等)	
	<input type="checkbox"/> 国内の行政手続書類 (事項A参照)	
	<input type="checkbox"/> 外国政府等が発行する伐採に関する許可書等の公的書類	
	<input type="checkbox"/> その他(具体的に記載):	

書類に記載されていた情報を記載

伐採国又は地域の情報なし
※集成材の製造が中国で行われたことがわかるのみ

法令に適合して伐採されたことを証明する書類なし
※調達先はCoC認証 (PEFC) を取得しているが、認証材との表示なし



③中国集成材

チェックリスト1

エ	原材料となっている樹木の樹種名: Red Wood	<input type="checkbox"/> 納品書	
		<input type="checkbox"/> 売買契約書	
		<input checked="" type="checkbox"/> 通関時に必要となる書類(仕入書(インボイス)等)	②Commercial Invoice(コマーシャル・インボイス) ③Packing List ④Bill of Lading(船荷証券)
		<input type="checkbox"/> 国内の行政手続書類(事項A参照)	
		<input type="checkbox"/> 外国政府等が発行する伐採に関する許可書等の公的書類 その他(具体的に記載): <input type="checkbox"/>	
オ	木材等の種類(品目): 集成材	<input type="checkbox"/> 納品書	
		<input checked="" type="checkbox"/> 売買契約書	①売買契約書
		<input checked="" type="checkbox"/> 通関時に必要となる書類(仕入書(インボイス)等)	②Commercial Invoice(コマーシャル・インボイス) ③Packing List ④Bill of Lading(船荷証券)
		その他(具体的に記載): <input type="checkbox"/>	
カ	重量、面積、体積、数量: ○○m ³	<input type="checkbox"/> 納品書	
		<input checked="" type="checkbox"/> 売買契約書	①売買契約書
		<input checked="" type="checkbox"/> 通関時に必要となる書類(仕入書(インボイス)等)	②Commercial Invoice(コマーシャル・インボイス) ③Packing List ④Bill of Lading(船荷証券)
キ	補足情報	<input checked="" type="checkbox"/> 第三者機関による認証の証明書等(森林認証、合法性検証等)	⑤森林認証(PEFC-COC)証書
		<input type="checkbox"/> 林野庁ガイドラインに基づく合法木材供給事業者認定書	
		<input type="checkbox"/> その他(具体的に記載):	

【収集できた書類に記載されていた事項】

- ア 合法性の根拠：なし
- イ 輸出者の名称：D社
- ウ 伐採国：なし
- エ 樹種：RW (オウシュウアカマツ)
- オ 品目：製材
- カ 数量：○○m³
- キ 補足情報：PEFC-CoCの認証書

書類により、アとウの情報は得られなかったが、キの補足情報が得られた。



⑤

前ページと同様にチェック、記載

③中国集成材

チェックリスト2

- ・チェックリスト1を活用しつつ、収集した書類を確認
- ・該当する項目にチェック

No.	低リスク評価 寄与度			確認内容	チェックリスト1の 事項	自由記載欄
	大	中	小			
1 総論						
(1)	<input checked="" type="checkbox"/>			収集した全ての書類は、期限は有効、発行日は妥当なものです。	ア、キ	
(2)	<input type="checkbox"/>			調達する木材等の全量についての情報(合法性の証明、伐採国又は地域、樹種名)を把握できています	ア、イ、ウ、エ、カ、キ	製品は〇〇m3のマツ集成材であるが、伐採国や合法性の根拠は不明。
(3)		<input checked="" type="checkbox"/>		調達した木材等は、単一の材料でできている又は組み合わせたものです。	オ	
(4)			<input type="checkbox"/>	調達する木材等の一部についての情報(合法性の証明、伐採国又は地域、樹種名)を把握できています	ア、イ、ウ、エ、カ、キ	
2 原材料となっている樹木が我が国又は伐採国の法令に適合して伐採されたことを証明する書類や情報						
(1)	<input type="checkbox"/>			調達した木材等について、原材料となっている樹木が我が国又は伐採国の法令に適合して伐採されたことを証明する公的機関が発行した書類を取得しています	ア	
(2)		<input type="checkbox"/>		調達した木材等について、森林認証(FSCやPEFC)や合法性検証等の第三者機関による認証等を受けた事業者からの合法性証明書を取得しています	ア	調達先はPEFC認証を取得しているが、取引書類からは、調達した製品がCoC材であることが確認できない。
(3)		<input type="checkbox"/>		調達した木材等について、林野庁ガイドライン(平成18年)に基づく合法木材供給事業者認定を受けた事業者からの合法性証明書を取得しています	ア	
(4)			<input type="checkbox"/>	伐採者が自主的に発行した、原材料となった樹木について法令に適合して伐採したことの証明書を取得しています	ア	
(5)			<input type="checkbox"/>	調達した木材等について、森林所有者や樹木の伐採を行った事業者から調達先までの取引関係を把握しています	キ	

枠あり : 基本的な使用方法
 枠なし : より効果的な使用方法
 枠なし : 考え方の解説

チェックできなかった根拠を記入

法令に適合して伐採されたことを証明する書類なし
 ※調達先はCoC認証 (PEFC) を取得しているが、認証材との表示なし

③中国集成材

チェックリスト2

調達先に関する情報				
(1)	<input type="checkbox"/>	調達先と「合法伐採木材等を供給する」旨の契約等を結んでいます	キ	
(2)	<input checked="" type="checkbox"/>	調達先とは取引実績があり、木材等の合法性に関し、これまで問題になったことはありません	キ	
(3)	<input checked="" type="checkbox"/>	調達先は、合法性に関する何らかの認証や検証等を取得していたり、認定等を受けている事業者です	キ	調達先はPEFC認証を取得している
(4)	<input checked="" type="checkbox"/>	調達先の事業者は、木材等の合法性に関する自己宣言や、取組についての報告等を公表しています	キ	
4 原材料となっている樹木が伐採された国又は地域				
(1)	<input type="checkbox"/>	伐採国は汚職・腐敗が行われている可能性が低く、かつ、違法伐採対策に関する法令が整備されています	ウ	伐採国が不明
(2)	<input type="checkbox"/>	伐採国又は地域において、違法伐採や違法行為等の報道はありません	ウ	
5 原材料となっている樹木の樹種				
(1)	<input checked="" type="checkbox"/>	調達した木材等の原材料の樹木について、樹種名を把握しています	エ、キ	Red Wood(オウシュウアカマツ)
(2)	<input checked="" type="checkbox"/>	調達した木材等の樹種に関し、範囲が明確な総称を把握しています	エ、キ	
(3)	<input type="checkbox"/>	調達した木材等の樹種は、記載された伐採国又は地域に分布するものであり、かつ、当該国又は地域において伐採や取引の禁止対象となっている樹種は含まれていません	ウ、エ	伐採国不明のために確認できない
(4)	<input type="checkbox"/>	植林木/人工林由来の木材のみが原材料として使われています	キ	
(5)	<input type="checkbox"/>	伐採国又は地域において違法伐採事例が知られている樹種は含まれていません	ウ、エ	
上記の確認により、違法伐採リスクは無視できるレベルと評価し、合法性が確認できたと判断できましたか？				
	<input type="checkbox"/>	違法伐採リスクは無視できるレベルと評価し、合法性が確認できたと判断しました		
	<input checked="" type="checkbox"/>	違法伐採リスクは無視できないレベルと評価し、合法性が確認できなかったと判断しました → 【チェックリスト3】へ		伐採国が記載してある書類はなく、欧州、ロシアなど原材料をどこから輸入しているか不明。

伐採国不明のため、評価できない

伐採国不明のため、評価できない

これまでのチェック内容等を踏まえて、合法性が確認できたか否かを判断してチェック

【合法性の判断結果と根拠】
伐採国が不明であり、リスクは無視できないと判断

判断の根拠を記載

③中国集成材

チェックリスト3

	追加の情報収集の内容	チェックリスト2の 項目番号 (No.)	自由記載欄
1	取引関係者について		
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接の調達先やさらに川上の事業者、樹木の所有者等に追加情報を求める	2, 3, 4, 5	・調達先の事業者から、原材料(製材)の調達先が、ドイツ、スウェーデンの2製材事業者であることを記載した書類を取得。 ・2事業者のHPを確認し、丸太の主な調達先についての情報を参照。 ・また、合法性確保に関する取り組みを公表しており、森林認証などを取得していることを確認。 ・2事業者はEUTRの対象国に所在していることから、違法伐採木材を原材料としているとは考えにくい。
(2)	<input checked="" type="checkbox"/> 同業他社、専門家、研究機関、市民団体等に問い合わせる		
(3)	<input type="checkbox"/> 調達先や伐採を担う事業者が過去に問題を起こしたことはないか、政府機関や地方自治体に対して照会する		
2	調達する木材そのものについて		
(1)	<input type="checkbox"/> 木材の目視を行う	4, 5	
(2)	<input type="checkbox"/> 木材の組織観察を行う		
(3)	<input type="checkbox"/> 木材のDNA分析を行う		
(4)	<input type="checkbox"/> 木材の安定同位体分析を行う		
3	その他の情報について ※手順1で収集した情報の精査や、収集できなかった情報の再収集を含む		
(1)	<input type="checkbox"/> 問い合わせや訪問調査を行う	1, 2, 4, 5	
(2)	<input type="checkbox"/> 伐採地の衛星データ等を確認する		
(3)	<input type="checkbox"/> 証明書等に記載されている政府機関や地方自治体に対し、実際に届出が行われた又は当該政府機関等が発行した書類であるかどうか、伐採地の状況等を照会する		

実施した方法
にチェック

収集した情報の内容を記載

- ・取引関係に関する追加情報を収集
- ・原材料の調達先を特定
- ・調達先の所在する地域について、外部の情報を活用

③中国集成材

(4)	<input type="checkbox"/>	その他（具体的に記載）：	-	
上記の確認により、違法伐採リスクは無視できるレベルと評価し、合法性が確認できたか判断できなかった	<input checked="" type="checkbox"/>	違法伐採リスクは無視できるレベルと評価し、合法性が確認できたと判断しました		伐採国は特定できなかったが、製材の調達先はEUTR対象国における信頼できる事業者であり、違法伐採リスクは低いと評価した。
	<input type="checkbox"/>	違法伐採リスクは無視できないレベルと評価し、合法性が確認できなかったと判断しました		

判断の根拠を記載

これまでのチェック内容等を踏まえて、合法性が確認できたか否かを判断してチェック

調達先への問い合わせにより、川上の事業者を特定。原材料の調達状況と合法性確認の取組を確認。
→リスクは無視できると判断

仮想実施5事例 [報告書には本日を発表を含めた5事例を掲載予定]

調達先と製品	合法性の根拠	樹種	伐採国	手順2	手順3
米国丸太	なし	ダグラスファー	米国	自社の認証林からの木材であり、違法伐採リスクは無視できると判断	
カナダ製材	PEFC	ダグラスファー	カナダ	リスクは無視できると判断	
オーストリア製材	なし	White Wood (オウシュウトウヒ)	不明	伐採国が不明であり、リスクは無視できないと判断	<ul style="list-style-type: none"> 調達先へ問い合わせ、丸太の調達先に対する合法性確認を行っており、伐採国はオーストリアに限定されることを確認 →リスクは無視できると判断
インドネシア合板	V-Legal	メランティ、ファルカタ	インドネシア	リスクは無視できると判断	
中国集成材	なし	Red Wood (オウシュウアカマツ)	不明	伐採国が不明であり、リスクは無視できないと判断	<ul style="list-style-type: none"> 調達先へ問い合わせ、原料(製材)の調達先はドイツ、スウェーデンの2事業者であることを確認 これら事業者がHPで公開している合法性確保に関する取組等を確認 →リスクは無視できると判断

注意事項

- 今回示した事例の評価、判断は一つの例であり、同じ書類を得ても

- ①情勢の変化

- ②事業者

- ③デュー・デリジェンスの精度向上

などによって異なる評価、判断が行われることは十分に考えられる

- これらの事例と同様のケースにおいて、今回示した書類を全て集めなければ、合法性確認（デュー・デリジェンス）を実施できない又は、合法性が確認できたと判断できない、ことを示しているわけではない

まとめ：仮想実施の工夫と活用をお願い

- 今回の仮想実施は、日本に輸入される木材のボリュームゾーンを対象とした
- 手順1の多くの項目は、通常取引書類の記載情報でカバーできる
- 手順1では主に合法性の根拠と伐採国情報が得にくいですが、他の項目の情報から違法伐採リスクが無視できると評価するケースを示した
- イメージしづらいとの指摘が多い手順3に至る事例を2事例作成した



事業体の状況に合わせて、手引きと仮想実施を活用ください